

歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価シート

■進捗評価シート(様式1)

- ①組織体制(様式1-1)
- ②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)
- ③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)
- ④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)
- ⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)
- ⑥その他(様式1-6)

■法定協議会等におけるコメントシート(様式4)

評価軸①
組織体制

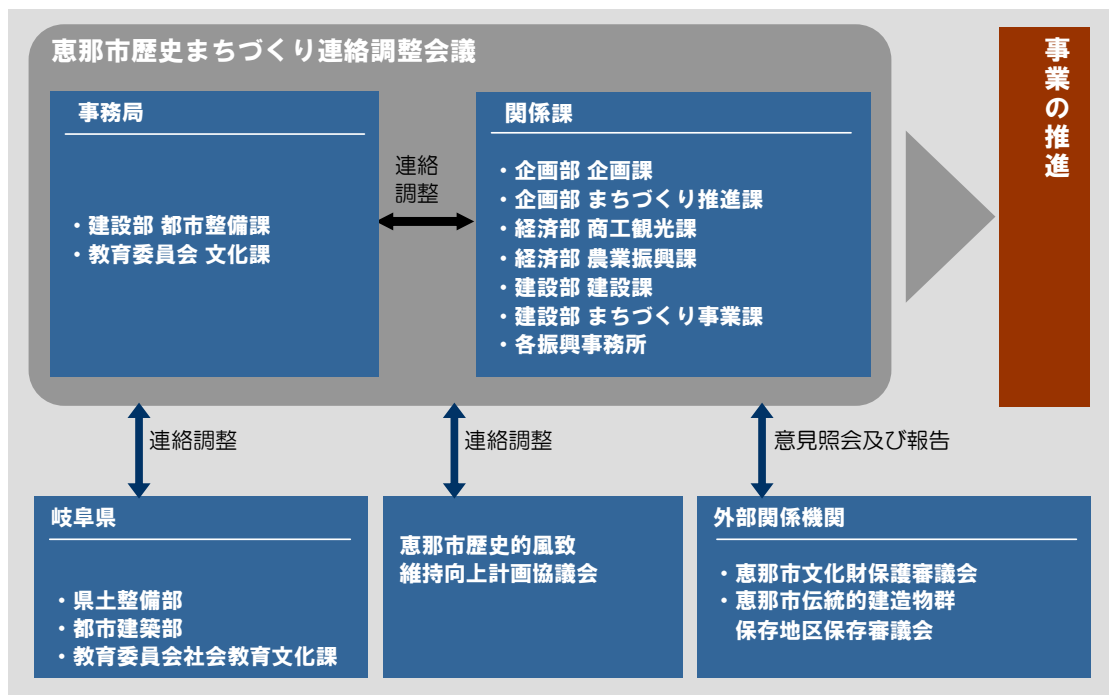
項目		評価対象年度 平成22～23年度 現在の状況
歴史まちづくり連絡調整会議の開催		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新たな部署や担当者の増員などは行っていないが、都市整備課と文化課の連携はもちろんのこと、新たに「歴史まちづくり連絡調整会議」を設置し11月9日に会議を開催した。その他事業毎に関係課との打合せ協議を随時行っている。2月1日には法定協議会を開催した。また今後も定期的に会議を開催し連携強化に努める。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も定期的に会議を実施するとともに、市民からの意見も取り入れながら、歴史まちづくりを推進していく必要がある。

状況を示す写真や資料等



都市整備課・文化課・まちづくり事業課職員による事業打合せの様子(建設部執務室にて)



2月1日に開催された恵那市歴史的風致維持向上計画協議会の様子

評価軸②

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度 平成22～23年度
項目	現在の状況

重要伝統的建造物群保存地区での取り組み	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定
---------------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

保存地区内の建物で現状変更を行う時には、保存計画に定める方針・基準に従い、岩村城下町まちなみ保存事業を活用しながら実施している。また必要に応じて文化庁及び岐阜県教育委員会の指導、助言を受けている。平成23年度は、4件の修理補助を行った。その他、保存地区内の空き地を生かした「西町ふれあい広場」が3月29日に整備され、10月1日には空き家を改修して地域の交流施設とした「岩村上町まちなか交流館」が開館した。

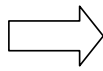
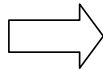
図面の添付の有無
※都市計画関連の変更がある場合のみ

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
----------------	---------------------

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

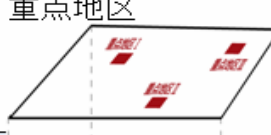
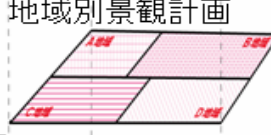

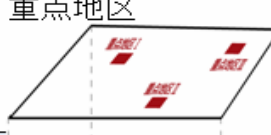
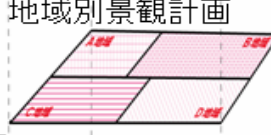

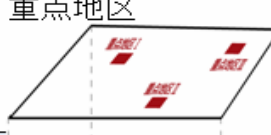
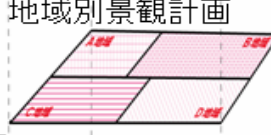

過去に岩村城下町まちなみ保存事業によって行われた修理(平成23年度分は実施中)



西町ふれあい広場



岩村上町まちなか交流館

評価軸② 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	平成22～23年度																				
項目	現在の状況																						
景観計画の策定	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定																						
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		図面の添付の有無 ※都市計画関連の変更がある場合のみ																					
平成20年度から平成22年度にかけて恵那市景観計画策定委員会にて景観計画区域を市全域とする景観計画を策定した。平成23年度は、市民や事業者に対して説明会を実施し意見を聴取した。景観条例を平成24年3月に制定し平成24年10月から施行する。																							
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)																						
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	建物等の景観形成基準については定められたが、屋外広告物などについては岐阜県条例を準用しており、今後、恵那市景観計画に基づいた基準を屋外広告物についても定める必要がある。																						
状況を示す写真や資料等																							
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>恵那市の目指す景観・景観形成の方針 その1</p> <p>恵那市景観計画において、恵那市の目指す景観と景観形成の方針を次のように定めています。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #90EE90; margin-right: 20px;"> <p>「山、農地、里、まちのつながりを大切にし、そこでの人々の暮らしが見える風景」</p> </div> <div style="border-left: 2px solid brown; padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li style="background-color: #008080; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px; margin-bottom: 5px;">● 本市を取り囲む山への眺望・緑豊かな森林景観を生かす <li style="background-color: #008080; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px; margin-bottom: 5px;">● 本市の景観の“地”となっている美しい農村景観(田園景観)を守る <li style="background-color: #008080; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px; margin-bottom: 5px;">● 里やまちでの人々の暮らしが息づく身の回りの“生活景”を大切にする <li style="background-color: #008080; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px; margin-bottom: 5px;">● 地域の“まとまり感”を大切に、互いを惹きたてるようそれぞれの地域の魅力を磨く <li style="background-color: #008080; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px;">● 各地域をつなぐ動線や河川の景観を良好に維持・形成する </div> </div> </div>																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #ADD8E6;">恵那市景観計画の構造</th> <th>景観形成方針</th> <th>景観形成基準</th> <th>行動計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"> 重点地区  </td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">○ きめ細かな基準</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 地域別景観計画  </td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 恵那市景観計画  </td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;"> ・市全域 ・5地域別 </td> </tr> </tbody> </table>				恵那市景観計画の構造	景観形成方針	景観形成基準	行動計画	重点地区 	—	○ きめ細かな基準	—	地域別景観計画 	○	—	○	恵那市景観計画 	○	○	—		・市全域 ・5地域別		
恵那市景観計画の構造	景観形成方針	景観形成基準	行動計画																				
重点地区 	—	○ きめ細かな基準	—																				
地域別景観計画 	○	—	○																				
恵那市景観計画 	○	○	—																				
	・市全域 ・5地域別																						

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度 平成22～23年度
項目	現在の状況

岩村藩鉄砲鍛冶加納家取得・修理事業

- 実施済み(計画の全て)
- 実施済み(計画の一部)
- 検討中
- 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

加納家は文化11年に岩村藩に召し抱えられた。建物はこのころのもので、鉄砲の製作は天保2年から始めた。旧武家町の入り口にあるため、案内をすることにより重点地区内の回遊性の向上に寄与することが出来る。また建物を公開することにより、町の魅力を高めることが出来る。
平成23年3月に土地、建物を取得し、平成23年度は、各建物の調査を行い修理方針を決定し、実施設計を行った。

定量的評価

主屋: 木造2階建233.58㎡、土蔵: 土蔵造2階建49.33㎡、
浴室棟: 木造平屋建13.07㎡、離れ: 木造平屋建42.22㎡

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題(自由記述)

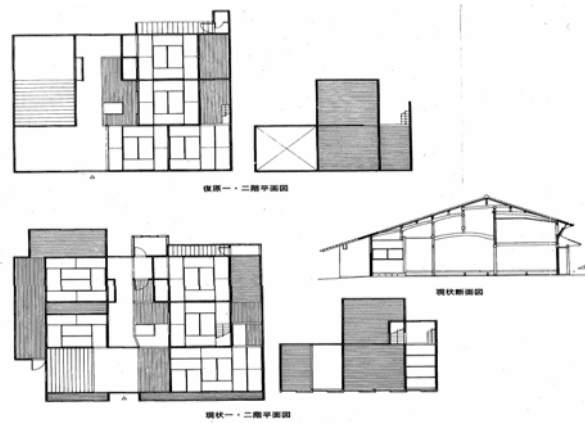
- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

建物をどのように公開していくのかということとともに、回遊性を生み出すためにどのような工夫が必要なのかを検討していく必要がある。

状況を示す写真や資料等



岩村藩鉄砲鍛冶加納家



建物調査の様子



建物調査の様子

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成22～23年度
	現在の状況	
岩村城石垣修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部)	
	<input type="checkbox"/> 検討中	
	<input type="checkbox"/> 今後、検討予定	

定性的評価(自由記述)

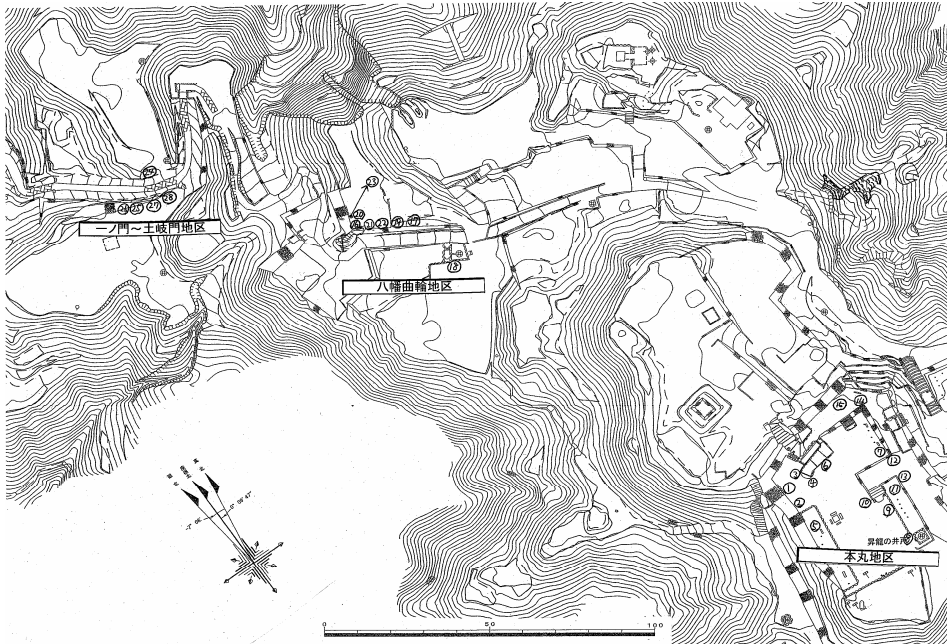
岩村城の石垣は、木根や流水等によって石が浮いたり、孕んだりしている箇所が見られ、一部に崩壊の危険性の高い箇所もある。平成23年度は、本丸及び八幡曲輪において、石垣の際に植えられ、根によって石垣に影響を与えている障害木28本を伐採した。

定量的評価

平成23年度: 障害木伐採28本(ヒノキ7、スギ2、カエデ7、サクラ10、ケヤキ1、モミ1)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



平成23年度伐採石垣障害木位置図



岩村城跡



岩村城跡の石垣

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度 平成22～23年度 現在の状況
----	---------------------------

木村邸整備事業

- 実施済み(計画の全て)
- 実施済み(計画の一部)
- 検討中
- 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

木村邸は、旧町人町の中央にあり、問屋職を努めた豪商の住宅で、現在は資料館として活用されている。老朽化がみられるため、計画的に修理を行うものである。平成23年度の修理は2棟ある内の1棟の土蔵について行う。この土蔵は、幕末の建築であるが、昭和50年ごろに木村けい氏(建築家板倉準三氏の姉)により特長的な改造が加えられていることから、これを活かした修理を行う。

定量的評価

平成23年度:土蔵造2階建 77.37㎡修理

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

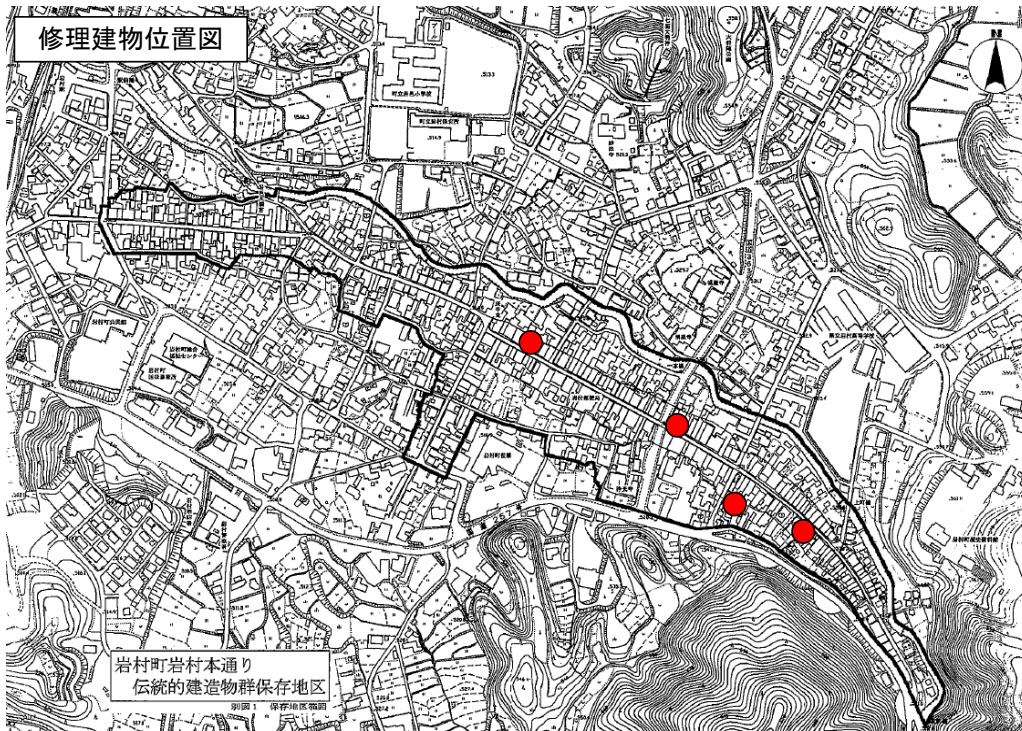


評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度 平成22～23年度
		現在の状況
岩村城下町まちなみ保存事業		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定
定性的評価(自由記述)		
伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物の修理修景等に助成を行い、その保護を図ることによって歴史的風致の維持向上を図る。 伝統的建造物の建築物は185件あり、平成10年度から平成22年度までで、修理77件、修景37件となっており平成23年度は4件の修理を行った。		
定量的評価		
平成23年度 修理補助4件		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		

状況を示す写真や資料等



修理中の建物(外観)



修理中の建物(内部)

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度 平成22～23年度
項目	現在の状況
八王子神社社殿拝殿保存修理補助事業	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

八王子神社の現在の社殿は、延宝4年に造営されたもので、当初の姿をよくとどめており、江戸時代前期の神社建築として貴重な建物として、県重要文化財に指定されている。2年計画で行われる拝殿の修理に対して助成を行う。

定量的評価

平成23年度: 既設屋根銅板撤去工事完了

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



八王子神社社殿



進められる保存修理の様子①



進められる保存修理の様子②



進められる保存修理の様子③

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成22～23年度
現在の状況

項目	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定
----	---

岩村城跡蘭丸管理棟修理事業

定性的評価(自由記述)

岩村城跡蘭丸の管理棟は老朽化により閉鎖されていたが、修理を行い、休憩スペースを設けるとともにトイレについてもバリアフリー化を図りスロープを設けた。今後は来訪者に対する説明を行うための拠点施設とする等の活用を行う。

定量的評価

木造平屋建 77.4㎡

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

岩村城跡蘭丸管理棟 修理前



岩村城跡蘭丸管理棟 修理後



評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成22～23年度
		現在の状況	
岩村駅前広場整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定	
定性的評価(自由記述)			
岩村駅周辺について歴史文化及び観光の情報発信拠点としての機能も踏まえた整備を行う。また、トイレが老朽化しているため、バリアフリーに対応したトイレや駅周辺の整備を行うことにより、住民や来訪者の利便性を図るための検討を行っている。			
定量的評価			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		駅周辺も含めてどのように整備していくのかについて議論することが必要である。	
状況を示す写真や資料等			



岩村駅全景



岩村駅駐輪場



岩村駅からの風景



岩村駅待合室



岩村駅前案内看板



案内看板

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成22～23年度
項目		現在の状況	
電線類の地中化とまちなか道路(街路灯含む)修景事業		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定	
定性的評価(自由記述)			
重要伝統的建造物群保存地区を通る岩村町本通りの電線類の地中化(延長1230m)を行う。また道路美装と街路灯の整備を行うことにより、沿道の歴史的建造物との調和を図り町並みの美観を高めることが出来る。平成23年度は、共同溝の埋め込みが終了し、街路灯の設置を行った。また一部配線の引き込みと、抜柱が行われた。			
定量的評価			
平成23年度: 共同溝の埋め込み街路灯の設置完了 配線引き込み、抜柱一部完了			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

工事実施状況写真



評価軸③ 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度 平成22～23年度
項目	現在の状況

中山道保存修景整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定
-------------	---

定性的評価(自由記述)

中山道を良好に保存し環境整備をするため、中山道沿線の保存団体が行う草刈り等の維持管理活動に助成を行った。

定量的評価

中山道保存団体5団体	
------------	--

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
----------------	---------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

作業風景写真



評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成22～23年度
項目		現在の状況	
祭礼復興事業(武並宮御祭礼規定に基づく祭礼)		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定	
定性的評価(自由記述)			
岩村町秋祭り行事は、平成23年10月1日、2日に行なわれ、総人員300人、長さ300mに及ぶ神輿渡御行列が岩村町本通り伝統的建造物群保存地区を練り歩いた。地域の伝統行事を支援するため、祭礼衣装等の整備に助成を行った。			
定量的評価			
衣装: 袴更新(打囃)1、修繕等1式 祭具(消耗品): 子供用シューズ100、足袋50、草履45、笛の舌10、撥2			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

10月1日、2日に行われた岩村町秋祭り行事の神輿渡御行列の様子



評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成22～23年度
項目		現在の状況	
岩村城・岩村城下町・美濃国遠山荘総合調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定	
定性的評価(自由記述)			
岩村城跡・城下町とこれに関連する市内の遺跡、有形文化財等の調査を行うことにより、関連する文化財の総合的な把握を行う。平成23年度は、岩村城八幡曲輪の遺構確認のための発掘調査、城下町を取り巻く経塚等の石造物の分布・実測調査を実施した。			
定量的評価			
平成23年度：発掘調査120.4㎡、石塔実測13基			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

発掘調査

調査期間：10月11日～3月16日
 いわむらおかげ祭り協賛現場公開
 期日：11月13日(日)
 参加者：73名
 報道機関・文化財保護審議会現場説明
 期日：11月28日(月)
 現地説明会
 期日：12月3日(土)
 参加者：46名



評価軸④

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度 平成22～23年度
項目	現在の状況

文化財の防災	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定
--------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

岩村町本通り重要伝統的建造物群保存地区では、防災計画に基づいて自治会ごとに活動し、グループ警報装置などを運用している。
 防災の啓発では、11月13日に火災予防パレードを行った。また1月22日には、文化財防火デーに合わせて防災訓練や防災設備の点検などを実施し、地元消防団約80人、住民約50人、消防署職員などが参加した。その他1月24日に市指定文化財旧三宅家、1月26日にひし屋資料館、岩村歴史資料館にて防火訓練を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

11月13日に行われた火災予防パレードの様子



1月22日に文化財防火デーにあわせて行われた恵那市岩村町本通り伝統的建造物群保存地区での訓練の様子



評価軸④

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度 平成22～23年度
項目	現在の状況

文化財の保存・活用	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定
-----------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財の修理等

- ・岩村藩鉄砲鍛冶加納家取得・修理事業(H22～25)
- ・岩村城石垣修理事業(H23～31)
- ・木村邸整備事業(H23～26)
- ・岩村城下町まちなみ保存事業(H22～31)
- ・八王子神社殿拝殿保存修理補助事業(H23～24)
- ・岩村城跡蘭丸管理棟修理事業(H22～23)

文化財の調査等

- ・岩村城・岩村城下町・美濃国遠山荘総合調査事業(H22～24)

埋蔵文化財の取扱い

- ・周知の文化財包蔵地については、開発協議に伴い必要に応じて試掘・立会等を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
----------------	---------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史資源の調査については、まだ不十分であるため今後も進めていく必要がある。
--	---------------------------------------

状況を示す写真や資料等



建物調査の様子



建物調査の様子



明知城跡(明智町)本丸説明板更新工事立会写真



横枕遺跡(中野方町)携帯電話無線装置設置工事立会写真

評価軸④

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度
		平成22～23年度
		現在の状況
文化財の普及啓発		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
活用や普及啓発については、文化財などの歴史資源の関連性を調査し、案内看板等で来訪者や住民にわかりやすく説明するとともに、「城下町ホットいわむら」や「いわむら一斎塾」などの団体と連携を図り、普及啓発活動を行っている。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	啓発活動については、より多くの住民に地域や歴史について関心をもってもらえるような工夫が必要である。	
状況を示す写真や資料等		

平成23年度に行った行事

岩村歴史ほりおこし委員会勉強会 5月29日 50名 7月10日 40名
 中山道子どもかたりべウオーキング 7月3日 33名
 岩村城跡清掃活動 6月12日 80名 7月30日 90名
 ひし屋資料館壁塗り体験 11月5日 23名
 日本大正村ウオーキング 11月5日 227名
 岩村おかげ祭り町並みウオーキング 11月13日 100名
 中山道かたりべ養成講座(7回開催) 20名



7月3日に大井町の中山道で、子どもかたりべウオーキングが行われた時の様子



7月30日に「城下町ホットいわむら」の主催で行われた岩村城址清掃活動の様子



7月10日に歴史掘りおこし委員会(岩村町)が、歴史読本第二巻に取り上げられた「岩村藩主と諸家譜」についての勉強会を行った時の会場の様子



11月5日NPO法人いわむらでんでんけんの指導で、中山道大井宿内の市指定文化財「古山家住宅」の中山道ひし屋資料館で、伝統的建築物の板塀塗りの体験教室が行われた時の様子

評価軸⑤ 効果・影響等に関する報道		
報道等タイトル		評価対象年度 平成22～23年度 掲載紙等
恵那市歴史的風致維持向上計画の認定	H23.2.24 H23.3.4	中日新聞 岐阜新聞 毎日新聞 東濃新報
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
恵那市歴史的風致維持向上計画が国の認定を受けたことについて掲載された。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施にあたっての課題(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし		
状況を示す写真や資料等		

評価軸⑥
その他

評価対象年度 平成22～23年度

項目

他地区における歴史まちづくりの取り組み

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

重点区域は岩村町であるが、中山道46番目の宿場町大井宿周辺で歴史資源を生かしたまちづくりが行われている。具体的には明治天皇が宿泊された「明治天皇行在所」を復元し一般公開を行っている。今後周辺のまちづくりと併せてまちづくりの拠点施設、市内観光の拠点としての施設利用が考えられている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施にあたっての課題(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

地域拠点を生かしながら今後どのようにまちづくりを行っていくかについて、住民と意見交換をしながら進めていくことが必要である。市としても重点的に支援を行う必要がある。

状況を示す写真や資料等

修復前



修復後



七日市にあわせた抹茶の振舞い光景

法定協議会等におけるコメント

(様式4)

評価対象年度	平成22～23年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 恵那市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 平成24年2月1日、3月13日	
(コメントの概要)	
<ul style="list-style-type: none">・空き家対策を進めるべきだ・自動車駐車場のあり方や整備について検討すべき・商売が成り立つようになれば若者が戻るのではないか・昔の食文化を再現するなどの魅力、地域の活性化につながるような取組みを検討すべき・道路整備などのハード整備だけでなく、ソフト事業についても検討すべき・地元住民の理解を得ながら事業を行うべき・教育委員会も含めて連携して事業を行なうべき・地域住民の意見聴取をおこなうこと	
(今後の対応方針)	